

令和7年度わくわく事業補助金交付決定状況について

新規	テーマ 設定型※	団 体 名	補助申請事業名	交付決定額 (円)
○		アップサイクルしもやま	古着物をアップサイクル	192,000
	テーマ①	NPO法人下山わくわくファーム	下山を好きになってもらう下山体験教室の開催	365,000
		大沼雅楽会	雅楽deコミュニティ活性化事業	246,000
		大沼支障木整備部会	大沼町地内の支障木整備	127,000
	テーマ①	大沼まちづくり部（塚本・鳥屋地区）	ロウバイ花木で大沼の四季を彩る景観づくり	173,000
	テーマ①	想家PROJECT	地域活性のために空き家再生事業で関係人口を増やそう！	350,000
		下山スポーツフェスタ実行委員会	下山スポーツフェスタ	343,000
		しもやまみんなの学び舎＊たんぽぽ	みんなでつくる地域と学校	540,000
	テーマ②	花山自治区振興部健康促進隊	第3回花山「あせび」てくてくウォーキング	180,000
		羽布林道整備隊	林道障害木伐採、草刈り、路面、側溝管理	218,000
○		ビレファン	TAKIVI（山村振興フェス）	707,000
		三河湖の自然と環境を考える会	三河湖の自然を理解して楽しむ事業	891,000
		八沢の丘公園整備委員会	旧大沼小学校跡地の公園化整備	947,000
				5,279,000

※「テーマ設定型」わくわく事業とは？

「テーマ設定型」わくわく事業は、下山地域会議が検討・提言した地域課題解決策の中から、
「事業テーマ」を設定し、わくわく事業として事業実施するものです。下山地区わくわく事業募集要項で示された事業テーマに
共感した住民が、仲間を募って団体を結成して、交付決定後に事業に取り組みます。

R7・1次募集の事業テーマは、以下の2件です。

事業テーマ	①下山と都市との交流
事業名	山村体験を通じた下山と都市との交流
事業目的	都市住民にとって魅力的で参加しやすく、かつ継続的に参加してもらえるような山村体験イベントを企画し、実施する。

事業テーマ	②下山の未来に向けて
事業名	下山地区住民の健康を保つための機会づくり
事業の目的	「幸齢化」社会実現に向け、年齢に関係なく参加しやすく、かつ継続的に参加してもらえるような健康イベントの企画・運営や、市内で開催されている既存コンテンツとのマッチング等を実施する。

【テーマ①】 想家PROJECT



▲空き家修繕・農山村体験を通じた関係人口づくり ▲春夏秋冬の下山体験教室を通じた関係人口づくり

【テーマ①】 NPO法人下山わくわくファーム



【テーマ①】 大沼まちづくり部（塚本・鳥屋地区） 【テーマ②】 花山自治区振興部健康促進隊 ▼鳥屋農園予定地



▲移住者と協働で市民農園の立ち上げ整備 ▲住民の健康促進を目的としたウォーキングイベントの開催